開発の重点ポイント

1. 開閉時のストレス軽減

A. マグネットの受けを広範囲に



B. フラップ開閉を容易にする為に指诵し採用



↑握力が弱くてもフラップの開閉が楽に できるように、センターに指が通せる仕様

C. 大型引手&両サイドにハンドル採用



1. 指が通せる大型引手採用 2. ファスナーの引手を引く際に、 カバンの移動を防ぐためのハンド ルを両サイドに装備

↑ 従来のマグネット開閉では、ピンポイントで凹凸を合わせる必要があり、荷物が多い少ないときなど特に合わせるのが困難でした。

⇒本体部分のマグネットを受ける範囲を広げることにより、開閉が楽になるとともに、荷物の多少にかかわらず、カバンの形状がゆがむことなく開閉できます。

2. 長期間使えるよう変形防止したデザイン



フラップが変形するのを防ぐ特殊加工採用。 また、四隅を丸くデザインすることで擦切れを防止



新型サイドベルトの採用は、 1.マチを強化 2.金具によるフラップ破損防止 3.ベルトの取付位置にかかわら

ず鞄への負担を軽減



中敷き+底鋲付き

3. 簡易式リュックにもなる3WAY(車椅子&ショルダー&リュック)





車椅子で使用する時、カバンが揺れる のを防止するための補助ベルトとして使 えます。

ランドセル→背負うことをかのうにしたデザイン。付添人が背負って運ぶ場合にも便利です